

20 年以上の手指症状と全身リバウンドを経て指のかゆみが消失した成人アトピーの経過 (40 歳 男性)

症例 ID：001-40-THf | 記録日：2015 年 10 月 28 日

1. 診断・治療前経過

小学 4 年頃に両手の水疱から始まり、ステロイド使用を続ける中で首、肘、膝、股関節へ症状が広がりました。就職後に突発性難聴を発症し、入院して大量のステロイド点滴を受けました。その後も手指と全身症状が続きました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	小児期からステロイド外用薬を使用し、突発性難聴時には大量のステロイド点滴を受けました。
製品名	リンデロン外用薬と考えられます。点滴薬の製品名は不明です。
強度	不明です。
使用期間	小学 4 年頃から成人期まで長期に使用しました。
中止時期	松本医院での治療開始時期です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
小学 4 年頃	発症	両手にしもやけ様の腫れと水疱が出ました。
その後 20 年以上	長期経過	手指から首、肘、膝、股関節へ症状が広がりました。
就職 2 年目	突発性難聴	最重度の聴力低下で入院し、ステロイド点滴を受けました。
松本医院受診後	治療開始	外用・内服治療を変更し、煎じ薬、漢方入浴などを開始しました。
治療初期	ピーク	全身症状が強く、家族の支援と頻回の電話相談を要しました。
その後	皮膚変化	手指の水疱とかゆみが段階的に軽減しました。
記録時点	経過後	長年続いた指のかゆみがみられなくなりました。

4. ピーク時期

ピークは治療初期、全身の強い症状と手指の浸出・痛みが重なり、日常生活を家族に支えてもらった時期です。

5. 困りごと

- 20 年以上、手指の水疱とかゆみが続きました。
- 突発性難聴による入院と聴力低下がありました。

6. 経過のまとめ

長年続いていた手指のかゆみはみられなくなり、アトピー治療は一区切りとなりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。